

令和5年度 12月補正予算（第5号）の内容について

◆各会計の補正予算額

(単位：千円)

会 計		補 正 前	補 正 額	計
一 般 会 計		22,107,000	168,000	22,275,000
特別会計	国民健康保険	5,123,000	5,100	5,128,100
	介護保険	4,708,000	10,000	4,718,000
	後期高齢者医療	741,000	600	741,600
企業会計	都市開発事業	17,700	-	17,700
	水道事業	2,272,800	3,000	2,275,800
	下水道事業	3,131,100	1,000	3,132,100
合 計		38,100,600	187,700	38,288,300

(一般会計の主な補正内容)

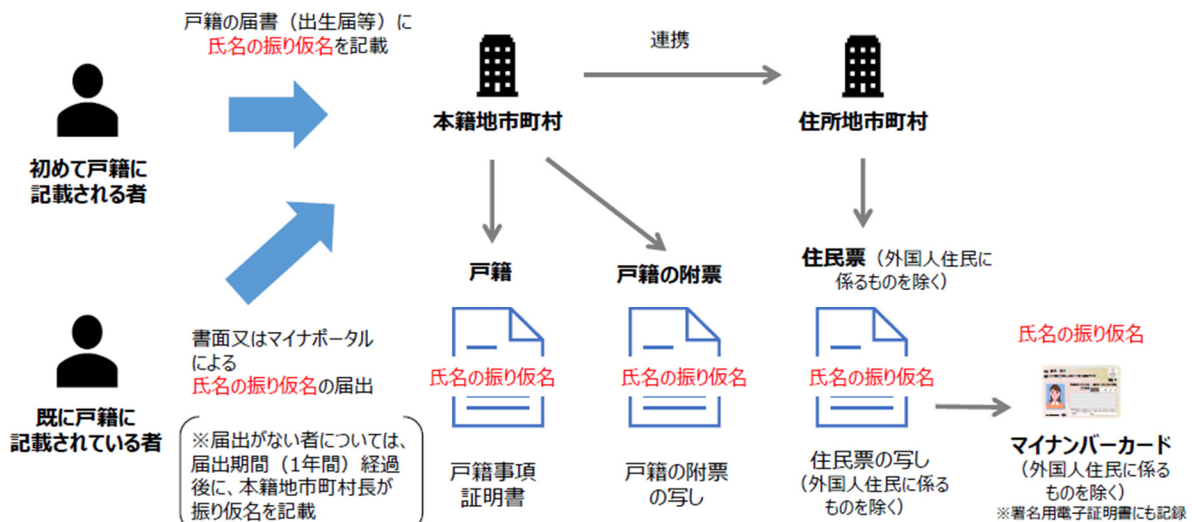
内容	担当課	補正額	資料
住民基本台帳ネットワークシステム管理経費 マイナンバーカード、戸籍等に氏名のふりがなを表記するため、関連するシステムの改修を行う。	市民課	12,430	①
救急活動費 救急隊員が新型コロナウイルス感染症患者を医療機関に搬送する際に必要な個人防護服等を購入する。	消防本部	4,762	②
学校施設バリアフリー化整備事業 インクルーシブ教育の推進や障がい児への合理的配慮として、小野小学校にエレベーターを設置するとともに、周辺のバリアフリー化を行う。	教育総務課	69,000 (債務負担行為)	③

住民基本台帳ネットワークシステム管理経費

1. 事業概要

マイナンバー法等の一部改正（令和5年法律第48号）により、戸籍、住民票、マイナンバーカード等の記載事項に「氏名の振り仮名」を追加するため、戸籍システム、戸籍の附票システム、住民基本台帳システム及びコンビニ交付システムを改修します。

これらのシステム改修により、公証された振り仮名が各種手続きでの本人確認で利用可能になります。



氏名の振り仮名が公証され、様々なサービスにおいて本人確認事項として利用することが可能に

2. スケジュール（案）

令和5年度～令和6年度 システム改修

令和7年度～ 戸籍、住民票等に振り仮名を記載

令和8年度～ マイナンバーカードに振り仮名及びローマ字を記載

3. 事業費 1,243万円（今回補正額）

※戸籍システム分 500万円は当初予算計上済み

【お問い合わせ先】

市民福祉部 市民課 ☎0794-63-1005(直通)

救急活動費

(新型コロナウイルス感染症患者搬送個人防護具購入)

1. 事業概要

新型コロナウイルス感染症患者等を医療機関へ搬送する際に救急隊員が使用する個人防護具について、今後の必要確保数を購入します。

2. 内容（購入物品）

N95マスク、サージカルマスク、感染防止用グローブ、感染防止用ガウン

3. 事業費

476万円（財源：全額県補助金）



【お問い合わせ先】

消防本部救急課

☎0794-63-4636(直通)

学校施設バリアフリー化整備事業

1. 事業概要

障がい等の有無に関わらず、誰もが安全安心に学校生活を送れるよう、エレベーター未設置校に対し、エレベーター設置等のバリアフリー化を進め、インクルーシブ教育や合理的配慮の基礎となる環境整備を実施します。

現在、エレベーター未設置校は、小学校が5校、中学校が2校あり、順次整備する予定としています。

2. 整備内容

<整備対象校> 小野小学校

<整備概要> エレベーター設置（1基）
スロープ設置（段差解消）

<スケジュール> 入札・契約 R6.1月
工期 R6.2月～R6.10月



3. 事業費

総額：7,373万円（うち令和6年度 6,900万円（債務負担行為））
（緊急防災・減災事業債を活用します。）

【お問い合わせ先】

教育総務課 ☎0794-63-1015(直通)